

## 2015 米国土木学会(ASCE)年次大会参加報告

米国土木学会の年次大会が 2015 年 10 月 11 日～14 日の間、ニューヨークのタイムズスクエアのマリオットホテルで開催された。土木学会からは廣瀬会長らが参加した。以下にその年次大会の概要を紹介する。

### 1. ASCE Convention 2015

#### (1) オープニング セッション

2 日目のオープニングセレモニーでは、ベストセラー作家のルーク・ウィリアムス氏による「ビジネスを変革する想定外の思考」の題目で基調講演があった。非常にウェット富み、効果的なプレゼンテーション講演で会場を盛り上げていた。

#### (2) ASCE 功績賞等の表彰

ASCE 功績賞の受賞式は、2 日目の昼食会に行われた。今年度は 18 名の会員が受賞し、受賞式では研究功績の紹介のあと、受賞者からのスピーチがあった。また、ASCE リーダーシップ賞の受賞式は 3 日目の朝食会に



マーク・ウッドソン新会長のスピーチ

行われた。この賞は、土木技術あるいは社会の発展に貢献した会員に与えられる。受賞式では、ニコラス・デ・ニチロ氏による「土木技術分野でのリーダーシップ-ビジョン、挑戦、目的」と題した基調講演があった。

#### (3) ASCE 新役員の紹介

ASCE 功績賞受賞式典の冒頭にボブ・スティブンス会長から、会長としての数々の業績が語られ、特に海外へのアウトリーチ活動の紹介があった。次に、2016 年会長のマーク・ウッドソン氏に小槌を手渡すことにより引継ぎが行われるとともに、2017 年会長としてノーマ・ジーンマテイ博士の紹介があった。ウッドソン氏は、アリゾナ州の建設コンサルタントを経営し、州の様々なプロジェクトのアドバイザー等を務めるなど、豊富な経験をもつ技術者である。式典では、彼の 4 人の子供たちから祝福のメッセージがあった。

また、ベクテル社がスポンサーの「Dream Big Film」の紹介があった。この企画は特に若手技術者への土木分野へ関心を持ってもらうよう 3D の大画面かつ大規模プロジェクトの計画に関するものである。

#### (4) コンカレント・セッション

年次大会では、並行して多くの研究討論会が開催された。私は、「ASCE2013 レポート・カード：インフラのグレードはあがったか？」および「土木分野におけるダイバーシティ&インクルージョン：改革とベストプラクティス」に参加した。ダイバーシティ&インクルージョンのセッションでは、様々な立場から先進的な取り組みやベストプラクティスの概要の紹介があった。



コンカレント・セッションの様子

### 2. ASCE と JSCE の連携強化

#### (1) ASCE-JSCE ミーティング

廣瀬会長、スティブンス会長、ウッドソン新会長、トーマス専務理事らの参加のもと JSCE と ASCE とのミーティングが持たれた。ミーティングでは、冒頭に 9 月の関東・東北豪雨災害について概要を説明し、その後、来年ハワイで開催予定の CECAR7 の準備状況と 2019 年の日本での CECAR8 に関して情報を交換した。また、JSCE が中心として立ち上げる新しい防災に関する TC への参加と協力を要請したところ、ASCE サイドから専門家の参加等を確約した。

また、ASCE のレポート・カードを参考に取り組んでいる JSCE の「社会インフラ健康診断」の状況と市民への公表方法等の課題に関して説明が行われ、ASCE からのアドバイスがあった。加えて、JSCE の気候変動に対する取組みを『気候変動への適応・緩和策』の英語ドラフト版により説明した。

## (2) ASCE-JSCE の連携協定の更新

ASCE の関係各国の学会との AOC の更新(3 年毎)が 13 日のランチョン・ミーティングにおいて執り行われ、JSCE との AOC のサイニングには、ASCE 側からウッドソン新会長、トーマス専務理事、JSCE 側から廣瀬会長、塚田専務理事により実施された。



ASCE-JSCE ミーティング



集合写真（昼食会にて）

【記：土木学会専務理事 塚田幸広】